

「国民の理解は得られていない」と安倍首相……

「ホワイトカラー
イグゼンプション」
は撤回!?

とんでもない!



選挙のために争点かくし

着々と準備すすむ

残業代ゼロの 過労死促進法

1人あたり114万円が消える

不払い、残業が横行しています。05年度に労働基準監督署の指導を受け、100万円以上の不払い残業代を払った企業は1524社と過去最多。

ところが政府はホワイトカラーイグゼンプションによって「残業」という概念をなくそうとしています、横取りされる残業代は、1人あたり114万円との試算も。こんなピンはねが合法化されたら、長時間労働やらせ放題になります。

年収400万円以上の
サラリーマン

1013万人



114万円

1人当たり横取り額

ピンハネ
総額

11兆6000億円

「自己管理型労働制」というが、実態は…

自立的な働き方といわれる、クリエイターや企画職に、労働時間の規制は必要ない? とんでもありません。専門性が高くても業務量は自分で決められません。正社員、非正社員ともに「成果で評価」される今の職場に、ホワイトカラーイグゼンプションが導入されれば、競争と格差は激化するでしょう。皆が疲れてギスギスした職場では能力は発揮されません。

今こそ労働基準法にもとづく労働時間の規制で、元気に働く条件を守ることが大切です。

過労死・過労自殺に拍車

長時間労働と成果主義による過密労働によって、過労死・過労自殺が増えています。過労死の労災請求は05年度で856件、うつ病など精神障害によるものは656件、そのうち自殺は147件です。ホワイトカラーイグゼンプションの導入は、過労死、過労自殺、精神破壊、疾病を激増させる危険性があります。

大企業の営業で働く20代後半の女性。8時から24時まで会社。毎日3時間睡眠で勤務。12月に会社のとりのビルから投身自殺した。勤務表は協定に合わせ、9時から10時に帰ったと改ざんされていた。

《遺書》
「朝早くから夜遅くまで会社について、行動を管理され周囲から厳しいことが言われる状況の中で、それに対して「自分」がなくなってしまう。自分がどんな人間で何を考え、何を表現すればよいか分かりません。もう少し強い自分でありたかったです……」。

「脅かされる労働者の健康破壊」

労災請求件数・精神障害請求と自殺事案の内訳

年	労災請求件数	精神障害請求件数	自殺請求件数
2003年	122件	447件	
2004年	121件	524件	
2005年	147件	656件	

(注) 内訳/自殺事案の請求件数と認定件数 (厚生労働省)

全労連
国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4全労連会館4F
TEL (03) 5842-5611 FAX (03) 5842-5620
Email: webmaster@zenroren.gr.jp